

IV

授 業

HANDBOOK
OF CAMPUS LIFE
SAPPORO CITY UNIVERSITY

1. 授業日

授業は、学事暦及び時間割に基づいて行われます。授業日は原則として月曜日から金曜日（大学院は月曜日から土曜日）までですが、授業回数の確保や担当教員等の都合により、これ以外の曜日にも授業を行う場合があります。時間割変更や休講などの履修に関する変更事項は、ポータルシステムの掲示等でお知らせします。これらを見なかったことによる不利益に対しては、特別な配慮を行いません。

また、授業を行う教室も、原則として時間割により指示しますが、受講人数や授業内容などにより変更する場合がありますので、ポータルシステムの掲示等に十分注意してください。

2. 授業時間

大学の授業時間は次のとおりですが、通常的时间割以外に、長期休業等の休業日に集中的に授業を開講する集中講義などの開講形態があります。

区分	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	7時限
授業時間	9:00～ 10:30	10:40～ 12:10	13:10～ 14:40	14:50～ 16:20	16:30～ 18:00	18:10～ 19:40	19:50～ 21:20

※6時限、7時限目は、原則大学院生のみ。

3. 欠席・遅刻（学生生活規則第18条）

欠席による授業への出席時間の不足により、定期試験等の受験資格を失う場合があります。また、欠席及び遅刻に関する取り扱いは授業の担当教員が判断しますが、公共交通機関の遅れにより授業に遅刻した場合は、交通機関の窓口等で遅延証明書をもらい、授業の担当教員に提出してください。

なお、病気等のやむを得ない理由により、連続7日以上欠席する場合は、事務局に届け出てください。

4. 休講・補講

担当教員等の都合により予定されていた授業が休止になることを休講といいます。休講の連絡は、授業中のほか、ポータルシステムの掲示等でお知らせします。

また、休講等により授業時間が不足した場合や、実施した授業のみでは所定の内容が修得しきれないと担当教員が判断した場合は、原則として学期末に補講が行われます。

なお、休講の掲示等が無く授業開始後30分を経過しても教員が来ない場合は、受講者の代表者が事務局まで確認に来て、指示を受けてください。また、その指示を受講者

全員に伝えてください。

5. クラス編成（学部のみ）

本学においては、恒常的なクラス及びクラス担任の制度は設けていませんが、個人個人の学修の状況に対応した指導を行うため、共通教育科目（2021年度（編入生は2023年度）以前の入学生対象）または学際教育科目の英語などの科目においては、習熟度別のクラス編成を行う場合があります。

また、スタートアップ演習などの科目においては、学生が主体的・効果的に学修できるように少人数のグループに分けて授業を行うことがあります。

6. キャンパス

授業はキャンパスに登校して受講する対面授業と、パソコン等を用いて自宅等で受講する遠隔授業を組み合わせで行います。デザイン学部と看護学部の学生が合同で学ぶ共通教育科目（2021年度（編入生は2023年度）以前の入学生対象）または学際教育科目の対面授業については、原則として講義室や情報系教室の整備が充実している芸術の森キャンパスにおいて開講します。なお、看護学部の学生が、原則として同日中に桑園キャンパスとの間を移動することのないよう、共通教育科目または学際教育科目の開講曜日を特定しています。

また、大学院の研究科連携科目については、デザイン研究科生も桑園キャンパスにおいて受講します。

ただし、授業運営上、開講曜日に変更される場合がありますので、通学するキャンパスについては、日ごろから時間割やポータルシステム、掲示等で確認するようにしてください。

7. 進路・資格

(1)就職・進路指導

卒業・修了後に就職を希望する学生に対して、職業安定法第33条の2の規定に基づき、職業紹介を行います。

皆さんにとって、進路選択、特に就職は大学生活を送るうえでとても重要なテーマであり、卒業・修了後の進路を大きく左右する要素です。志望する就職先に進むためには、その企業や病院等で行われている採用選考のプロセスを知り、しっかりとした準備をしておかなければなりません。

デザイン学部・デザイン研究科と看護学部・助産学専攻科・看護学研究科とでは、採用選考の方法や就職活動の時期等が大きく異なり、進路に対する準備も変わってきます。そこで、本学ではデザイン学部・研究科と看護学部・助産学専攻科・看護学研究科の両方にキャリア支援委員会を設置し、次のような取組みを行っています。

(取組みの例)**デザイン学部・デザイン研究科**

- OB・OGトークショー
- 学内業界・企業研究セミナー
- スキルアップセミナー
- 自己分析、業界・企業研究講座
- ポートフォリオ講座
- 履歴書・エントリーシート講座、Webテスト講座
- 模擬面接会
- スケッチ講習会 ほか

看護学部・助産学専攻科・看護学研究科

- 進路活動ガイダンス
- 国家試験模擬試験
- 学内キャリア説明会（病院等）
- 国家試験対策講座
- 模擬面接
- 卒業前スキルアップトレーニング ほか

また、芸術の森キャンパス、桑園キャンパスの両方に、キャリア支援室が設置されています。ここでは、キャリア相談員等による進路相談、求人票や就職関連図書等の閲覧等ができますので、是非活用してください。

なお、大学からの進路に関する行事の案内等については、学内での掲示のほか、Microsoft Teams、Webメール、ポータルシステム等でもお知らせします。しっかり確認するようにしてください。

(2)資格**《デザイン学部》**

- ・建築士（一級・二級）、木造建築士

人間空間デザインコースを選択し、指定科目の単位を修得して卒業することで、受験資格を取得できます。

なお、いずれの年度の入学生も、建築士の免許登録には指定科目の修得単位数に応じた実務経験が必要です（二級建築士・木造建築士については、実務経験が0年の場合があります。）。

- ・建築施工管理技士（1級・2級）

人間空間デザインコースを選択して卒業し、所定の実務経験を経た後に、受験資格を取得できます。

- ・学芸員

学芸員課程関連科目の単位を全て修得することにより、コースにかかわらず卒業と同時に学芸員の資格を取得できます。

《デザイン研究科》

博士前期課程人間空間デザイン分野では、所定の単位を修得することによって一級建築士の免許登録要件である実務経験の認定に対応しています。

※大卒者が一級建築士の免許登録を行う場合2年以上の実務経験が必要ですが、大学院で所定の単位を修得することで実務経験1年に該当します。

《看護学部》

看護学部において卒業要件単位を修得すると、卒業と同時に看護師国家試験受験資格が取得できます。

また、2022年度以前の入学生のうち保健師コース（定員30名程度。3年次前期終了時に選択。3年次前期までのGPAと面接等により選択者を決定する。）選択者は、必要単位（138単位以上）を修得すると、卒業と同時に保健師国家試験受験資格を取得できます。

2022年度以降の入学生は看護学部卒業後、看護学専攻科公衆衛生看護学専攻（1年課程、設置申請予定）を修了することで保健師国家試験受験資格を取得できます。

《助産学専攻科》

助産学専攻科において修了要件単位を修得すると、修了と同時に助産師国家試験受験資格と受胎調節実地指導員指定資格が取得できます。

《看護学研究科》

博士前期課程において選択したコース等により、専門看護師（CNS）認定審査受験資格又は認定看護管理者認定審査受験資格が取得できます。